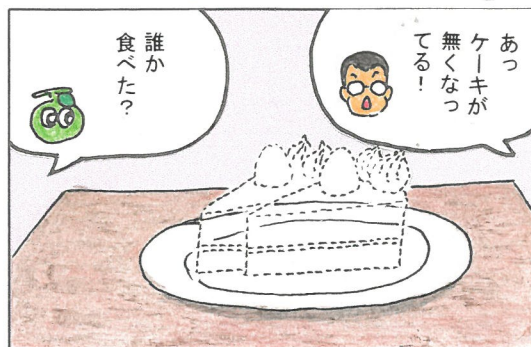




作
SのAた3う

ミステリーは、「神秘的・不可解・謎」という意味で、小説や映画などで犯人を予想したり、トリックの謎解きをしながら進みます。トリックが最後に明かされ、大どんでん返しに驚かされ、読む者、見る者が一緒になって犯人を追いかけます。「真実はいつもひとつ!」のアレや「じっちゃんの名にかけて!」のアレは、代表的なミステリーと言えるでしょう。

サスペンスは、ストーリーの途中で犯人や真相が明かされていて、主人公も危機に陥ったり、解決までの緊張感や不安感を楽しめます。代表格は、ラストに海に面した断崖絶壁に犯人を追いつめて最後はなんとなくいい話になりがちアノやつです。

さあ、ケーキが消えて、そばには口にクリームをつけた大食漢。
これって、ミステリー?それともサスペンス?